

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型事業所 ポンプアップ		
○保護者評価実施期間	令和8年 3月 2日		～ 令和8年 3月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 10
○従業員評価実施期間	令和8年 3月 2日		～ 令和8年 3月 13日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	家族支援等や送迎時に保護者との情報共有を定期的に行っている。	支援している際にも子供の様子や情報を報告している。	保護者会等を多く取り入れて、交流を増やしていく。
2	その日の業務スケジュールを作成して効率化している。	業務の分担をして協力体制を作っている。	専門性のある支援が行えるように研修等を増やしていく。

3	地域の行事や地域の方々の交流を行っている。	保護者への参加を促している。	保護者を含めた社会参加を深めていく。
---	-----------------------	----------------	--------------------

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	第三者による外部評価を行っていない。（評価表等を使用していない）	第三者の方々が障がい支援施設について詳しくないところも要因とさせる。	第三者の方に少しずつご説明をしながら、評価していただけるように工夫をしていく。
2	5領域についての支援は行っているが専門性を持った支援がたりていない。	支援員の経験が浅く専門性の域まで到達していない。	外部研修や内部研修を行いながら専門的な支援向上に努めていく。
3	医療ケアの子供がいないこともあり、受け入れる体制ができていない。	施設の設備が不十分である。	施設の拡張及び整備を行う。 医療的ケア対応の研修を行う。